

観光で地域を活性化

広島県大型観光 キャンペーン実施中

商工観光課観光交流係 ☎0824-73-1178



県

では、広島の魅力を全国に発信し、多くの人に訪れてもらうために、『えじやん広島県』をキャッチフレーズに大型観光キャンペーンを展開しています。

観光情報を全国に発信

このキャンペーンは、観光産業関係団体やJ.R、旅行会社、マスメディア、さらには地域住民などが協働して昨年度から取り組んでいる観光振興事業です。広島の魅力を全国に紹介し、多くの方が訪れ、「また来たい」と感じていただけるようさまざまな取り組みが計画されています。

特に、10月から12月は重点期間となっており、広島らしさを紹介するイベントが県内各地で開催され、多くの観光客が訪れることが予想されます。市でも、新規イベントや既存の行事の拡大・充実などを予定しています。



まちの特色を生かした「おもてなし」

今、観光客が観光地に求めているものは、

- 魅力を感じる観光資源
- 足を運んでまで食べたくなる美味しい料理

● 地域住民の心のおもてなし(そこに住む人々との語らいや心の交流)だといわれています。

住民からのおもてなしといっても、イメージがわきにくいのではないのでしょうか。旅先で、明るく挨拶をしてくれた子どもたち、土産物屋で聞いた観光地のエピソード、宿で教えてもらった「こだわりのお店」、観光地の魅力をその土地の言葉で説明してくれたガイドさんなど、地元の方との会話などの印象が残っていることはありませんか。

素敵な人々の印象が、「また来たい!」と感じさせる『まちの印象』につながることも多いといわれています。

庄原市も、魅力ある観光地と呼ばれるよう、皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考えています。

また、今月号からシリーズで、市内各地域でのおもてなしの取り組みについてご紹介します。

総領地

節分草のボランティアガイド

総領地域は、日本一の節分草の自生地として知られており、春には全国から多くの人が訪れます。

平成8年には、節分草の保存と育成を目的に「節分草保存会」が結成され、現在では「花守り(はなもり)」という約20人のボランティアガイドが自生地を案内されています。

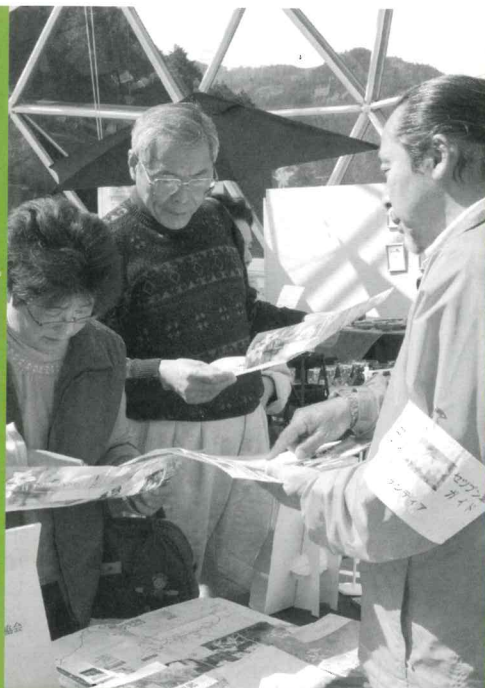
ボランティアガイドの皆さんは、山野草の説明に加え、名物や特産品、地域の風習や文化なども話されるので、ガイドとの語らいを求めて再度訪れる人がいるほどの

人気ぶり。

花守りは、総領内外を問わず広く募集されていますので、興味のある方はお問い合わせください。

総領支所地域振興課

☎0824-888-3060



ガイドから山野草について説明を受ける観光客



道の駅「リストアステーション」を中心に活動されている「花守り」の皆さん